

別記  
第1号様式（第14条関係）

### 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	令和5年 7月21日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪市天王寺区上本町6-1-55	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 近畿日本鉄道株式会社 代表取締役社長 原 恭

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	近畿日本鉄道株式会社 環境マネジメントシステム
適 用 範 囲	近畿日本鉄道株式会社 全社
導 入 年 月 日	2021年 4月 1日
認 証 番 号	_____
基 本 方 針	環境に優しい鉄道の利用を促進することが地球環境の保護につながることを念頭に置き、以下の方針に基づき環境保全活動を推進します。 1. 環境関連の法規則を遵守するのはもちろん、目標を定めて環境保全に努めます。 2. 省エネルギー、省資源、リサイクル、廃棄物の削減等への取組みを通じ、地球の温暖化防止、環境負荷軽減に努めます。 3. 環境教育を通じて、社員の意識向上を図ります。 4. 地域社会との関わりを大切にし、環境保全活動への取組みを通じ広く社会に貢献します。 5. この環境方針は社員へ周知するとともに、一般に公表します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	近畿日本鉄道(株)環境目標（2021年度～2030年度） 1. 2030年度において、駅のLED照明導入率を90%以上にします。 2. 2030年度において、車内灯のLED照明導入率を40%以上にします。 3. 2030年度におけるエネルギー使用量（原油換算k1）を2013年度に比べて20%以上削減を目指します。 4. 2030年度におけるCO2排出量（総量・原単位）を2013年度に比べて50%以上削減を目指します。
目標を達成するための取組の内容	使用電力の削減 1. 運転用電力 省エネルギー車両の導入、車内灯のLED照明導入 2. 付帯用電力 LED照明の導入、駅・事務所等の空調設備温度設定の管理、地下駅空調設備のインバータ化
目標を達成するための取組の進捗状況	2022年度実績 ・駅施設のLED導入率 96.7% ・車内灯のLED導入率 39.8% ・エネルギー使用量（原油換算k1） 177,898k1 2013年度比▲9.2% ・CO2排出量（総量）241,000t-CO2 2013年度比▲44.2% ・CO2排出量（原単位）0.890kg-CO2/km 2013年度比▲40.5%
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	・当初の計画どおりに取り組むことができています。
事業活動に係る法令の遵守の状況	・関連法規の遵守については、年1回開催の環境対策委員会において確認をおこなっており、これまでに法令違反および行政当局からの指摘はうけていない。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	・年1回、役員をメンバーとする環境対策委員会において環境関連の定期評価および環境目標の達成状況、目標の見直し等を行っている。 ・環境関連取組状況および環境目標達成状況をホームページおよび統合報告書にて公開し、情報共有を行っている。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。